

AI スクテン 利用規約

第 1 条 (目的)

1. 本規約は、「AI スクテン」(以下「本サービス」といいます)の利用条件を定めるものであり、本サービスを利用するすべての教育委員会、学校の教職員、および児童生徒(以下「ユーザー」といいます)に適用されます。
2. 本サービスの目的は、ユーザーが文部科学省の示すガイドラインに基づき、生成 AI を効果的に活用した学習および授業を設計・実践することを支援することにあります。
3. ユーザーは、本規約に同意のうえ、本サービスを利用するものとします。

第 2 条 (定義)

1. 「本サービス」とは、教育現場での活用を想定して提供される、人工知能(AI)を活用した学習・校務・授業支援機能(AI スクテン)を指します。
2. 「ユーザー」とは、本規約に同意し、本サービスを利用する全国の教育委員会、学校の教職員、および児童生徒を指します。
3. 「生成データ」とは、ユーザーが本サービスを通じて取得する AI による出力結果を指します。

第 3 条 (本サービスの提供内容と利用範囲)

1. 本サービスは、ユーザーが入力した内容に基づいて、AI が自動的に文章、提案、回答例、資料例等を生成する学習・教育支援ツールです。
2. 本サービスは、教職員による授業の計画・準備、および児童生徒による学習活動において利用することを目的としています。
3. 児童生徒が利用する際は、設置者および学校が定める指導方針や情報モラルに基づき、適切な指導のもとで利用するものとします。

第 4 条 (提供期間)

1. 本サービスは、一定期間を過ぎてから提供を終了する予定です。終了時期については、別途サービス内にて告知します。

第 5 条 (禁止事項)

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはなりません。

1. 法令または公序良俗に反する行為。
2. 他者の個人情報やプライバシーに関する情報を入力する行為。なお、本サービスに搭載された AI は、入力された情報を学習しない仕様となっておりますが、ガイドラインを遵守する観点から、個人情報の入力禁止とします。
3. 虚偽または誤解を招く情報の入力・配信。
4. 第三者の権利(著作権、プライバシー等)を侵害する行為。
5. AI の出力結果を、自身の成果物として不適切に偽る行為、またはそのまま公式文

- 書として使用し誤認を招く行為。
- サービスの運営を妨げる行為。
 - その他、運営者が不適切と判断する行為。

第 6 条 (免責事項)

- 本サービスは、精度向上に努めていますが、AI の特性上、誤った情報、不完全な内容、不適切な表現が生成される可能性があります。運営者は、生成データの正確性・完全性・有用性を一切保証いたしません。
- 生成された情報の利用に際しては、ユーザー自身が内容を十分に確認・修正・校正してください。
- 本サービスの利用により生じた損害（誤情報による対応ミス、学習上の誤解など）について、運営者は一切の責任を負いません。
- ユーザーと第三者との間に問題が生じた場合は、ユーザーの責任において解決するものとし、運営者は一切関与いたしません。

第 7 条 (知的財産権)

- 本サービスにより生成されたデータの権利は、原則としてユーザーに帰属します。ただし、サービス改善のために匿名化された情報を収集・分析することがあります。
- ユーザーは、生成データを利用する際、第三者の権利を侵害しないよう十分注意するものとします。

第 8 条 (サービスの中断・終了)

システム障害、メンテナンス、災害その他の理由により、本サービスが一時的または恒久的に中断・終了することがあります。これによりユーザーに損害が生じた場合でも、運営者は一切責任を負いません。

第 9 条 (規約の変更)

本規約は、運営者の判断により必要に応じて変更されることがあります。規約の変更後もサービスの利用を継続する場合、変更後の規約に同意したものとみなされます。

第 10 条 (準拠法および裁判管轄)

本規約は日本法に基づいて解釈されます。本サービスに関する紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

施行日

2026 年 4 月 1 日